

2021年度「人権」に関するポスター優秀作品 入選者

	学校名	学年	氏名	ふりがな	伝えたいこと	
カレンダー・掲示用	1月	四日市市立桜小学校	3	坂倉 雪花	さくら ゆな	人をいじめない。いじめがなくなるように。言葉でのいじめもなくなってほしい。
	2月	松阪市立嬉野中学校	1	池田 宗磨	いけだ そうま	コロナで差別するのをなくしていこう。
	3月	津市立高茶屋小学校	1	椿本 晴士朗	つばきもと せいしろう	みんなできるとたのしいから、ともだちとわらっているえをかきました。
	4月	伊賀市立崇広中学校	3	坂口 悠乃	さかくち ゆの	盲導犬や介助犬を連れて人が入店を断られるニュースを見て、誰もがどこへでも行ける社会になることを願いポスターにしました。
	5月	鈴鹿市立旭が丘小学校	6	眞下 絢羽	ました あやは	いじめをなくし、みんなが安心できるように、「自分たち」でみんなの「安心」を作らなければいけない、ということ伝えたいです。
	6月	鈴鹿市立庄野小学校	5	木村 直緒	きむら なお	言葉が通じない人どうしても、笑顔があれば、分かり合えると思いました。また笑顔が一つでも増えれば、みんなうれしくなって、世の中が明るくなれると思いました。
	7月	亀山市立亀山中学校	3	山中 萌々華	やまなか ももか	人それぞれに個性があり、周りに流されずに自分の個性を大切にしていってほしいです。
	8月	鈴鹿市立栄小学校	2	岩本 悠夢	いわもと ゆうむ	友だちといっしょにうんていをしていると一人でれんしゅうするよりもじょうずになれる気がします。
	9月	川越町立川越北小学校	6	森山 礼理	もりやま らいり	長い歴史の中で、無意識のうちに植えつけられた思いこみに気づき、性別にとらわれず、自分らしく生きるために、自由に職業を選べる世の中になることを願って描きました。
	10月	津市立南が丘中学校	3	中山 陽斗	なかやま はると	インターネット上で送る言葉の重みを伝えたい。これを送っていいのかなと相手の気持ちを考えてから一つ一つの重みを感じてほしいという気持ちで描きました。このコロナ禍でインターネットを使う機会も増えてくると思うので、それも意識してやっていきたいと思いました。
	11月	四日市市立朝明中学校	2	山本 穂香	やまもと ほのか	私がこの作品を描いたのはテレビで障がいのある方が差別を受けていると知って差別をなくしたいと思ったからです。私のおばあちゃんも足が不自由で、昔に差別を受けていたので障がいのある方の差別をなくすることが大切だと思ったからです。世の中には、差別問題をかかえている人がたくさんいるのでこのポスターを通して差別が少しでもなくなるといいなと思います。自分の個性がみんなに認め合えるようになってほしいと思います。
	12月	伊勢市立厚生中学校	2	田中 怜	たなか りょう	顔の色や見た目は同じところなくても、思いはわかち合うことができると思います。ポスターには多様な人を描きました。ポスターを見た人自身が想像を広げて、人権についていろいろ考えるきっかけになったらうれしいです。

掲 示 用	鈴鹿市立合川小学校	1	前田 頼人	まえだ らいと	ともだちとしゃぼんだまであそんでたのしかったです。あおやきいろのしゃぼんだまがいっぱいとんですてきでした。
	亀山市立亀山東小学校	3	奥山 慧士	おくやま けいと	コロナウイルスになった人を差別はしない。
	亀山市立亀山東小学校	4	玉井 隆誠	たまい りゆうせい	いじめをやめてほしいこと。
	四日市市立八郷小学校	4	稲垣 琉花	いながき るか	たくさんの友だちの笑顔がいっぱいになるといいなと思います。
	伊賀市立阿山小学校	5	稲森 都希	いなもり とき	みんなひとりじゃなくて、なかまがいることを知ってほしいです。だから、困った時は話を聞かせてほしいし、私も自分から声をかけていきたいです。
	津市立久居東中学校	1	大高 凧紗	おおたか なぎさ	いじめなどでは、もちろんいじめている人が悪いけど、ただ見るだけの人、おもしろがって見るだけの人、かわいそがって見るだけの人など「見て見ぬふり」してる人も被害者を傷つけるということ。
	津市立南が丘中学校	2	川野 姫梨	かわの ひめり	どんな色でもきれいで、十人十色ということ。ほぼすべての色を使って、多様性を伝えたいです。
	暁高等学校	2	早川 咲良	はやかわ さら	色の反転で外面と内面を表現しました。暗い寒色系の色では傷ついた内面、明るい暖色系の色では空気にふるまっている外面を意識し、「SOS」の「声」に気づいてほしいという想いを伝えられればと思います。